

令和2年度

第4回公民館運営審議会議事録

令和2年11月13日開催

令和2年11月28日承認

浦安市公民館

令和2年度 第4回 公民館運営審議会会議録（議事要旨）

- 1 開催日時 令和2年11月13日（金） 午後2時～4時
- 2 開催場所 堀江公民館 大集会室
- 3 出席者
（委員）
勝田委員長、田中副委員長、廣瀬委員、永井委員、大川委員、軽部委員、柗委員、杉田委員、西村委員、松浦委員、林委員、越村委員（リモートにて）、
（事務局）
高洲公民館長、中央公民館長、堀江公民館長、富岡公民館長、美浜公民館長、当代島公民館長、日の出公民館長、
- 4 傍聴者 1名
- 5 会議次第
 - I 開会
 1. 正副委員長選出
※互選により、委員長は勝田副委員長、副委員長は田中委員に決定した。
 2. 正副委員長挨拶
 - II 協議
 1. 審議事項
 - (1) 公民館主催事業開催計画（1月～3月）
 - III その他
 - (1) 公民館利用者研修会開催要項について
 - (2) 公民館サークル活動成果動画放映募集概要について
 - (3) 公民館サークル作品展の開催について
 - (4) 次回会議の予定

6 協議概要及び会議経過

1. 審議事項

(1) 公民館主催事業開催計画（1月～3月）

令和3年1月から3月に開催を予定している主催事業について、各館長より説明を行った。

(委員) 人数制限をしているが、感染者が増えていった場合、どのようになっていくかお聞きしたい。

(事務局) 現状では人数制限を行っている。今後感染者が増えた場合は、講師を含め中止を視野に入れて計画している。利用者の方にもご納得いただかなければならないことがあるかもしれない。

(委員) 中央公民館で認知症の講座を実施しているが、中町地区に高齢者が多いので中町でも開催されれば行きやすいのではないかと。また、この会議で説明があったように、資料作成の際に基本体系が頭にきていて見やすいと思った。

(事務局) 今年度は、9月の認知症月間に合わせて、認知症に関してのパネル展を高洲、富岡、当代島の各公民館で順に開催したところである。

(委員) スマートフォンやIT機器を使って人と交流しなければならない世の中になり、ネットに関する講座など、高齢者に対して生涯学習として補ってほしい。単発で終わりにするのではなく、関連する講座の回数を増やすなど工夫してほしい。

(事務局) 中央公民館では、スマートフォン講座を開催しており、コーディネーターに相談したところ、3密の防止や機器の消毒など調整の難しいところがあるとのことであった。今後は回数を増やしていくなど、検討をしていくが、現在は、数を集めて集会的に行うのは難しい状況である。

(委員) スマートフォン講座や歴史講座など人気がある講座は、各館の抽選では、同じ人がいくつも当選するなど、当落に偏りが出るため、調整していただけないか。

(事務局) 中央公民館のスマートフォン講座に関しては、コロナ禍における会社側の対応が厳しく、回数増が困難なため落選者が多数出てしまった。回数を増やすため、1社ではなく複数のキャリアを合わせることも考えたが、各社の整合性が取れない。また、落選者の名簿をチェックし抽選を行ったが、全くの新規受講者であった。講師側の調整と併せ、地域優先とするなど公正な抽選の検討は必要と考える。

(委員) 以前、受講したスマートフォン教室は、さわりだけで不完全燃焼だった。できれば複数回あったらいいと思った。また、調理を伴う講座で、調理実習後には試食ができたらと思う。高洲公民館のシニア対象のヨガ講座の先生は、Uセンターと同じ先生なので、参加者に喜ばれると思う。

(委員) 公民館利用の際、消毒セットを渡されるが、消毒の方法など詳細に教える必要があるのではないか。また、公民館側が換気を進めているにもかかわらずこの会議での換気がされていない。

(事務局) この会場でもある堀江公民館をはじめ、十分な換気の機能は設置されている。

《 休 憩 》 <換気>

(委員) サークル体験講座がここ数年定着してきたように思われるが、効果やサークル支援として職員が配慮している点があれば聞きたい。2点目は、「あれから10年いちは聞いておきたい」の講座は、公民館の壁を越えて若手職員が企画されたことは面白い。斬新な発想が生まれてくると思われるので第2弾・3弾と続いていくといい。若手職員が議論しながら事業を作り上げそれを振り返ることは、専門性を高め職員の力を蓄えるときに最高の研修機会となる。3点目は、高洲公民館の「オンライン入門」のタイトルについて、受講すると何ができるようになるかなど講座名に工夫があると市民により伝わると思われる。

(事務局) サークル支援について、堀江公民館では、一部サークルに所属した方もおり、人の輪が広がったものと認識している。サークルのメンバーを増やすための事業であることを伝え、サークルの方々と交流を深めていただくようお願いしている。また、成果を発表する機会を設けて、上達を目指していただくように支援させていただいている。

美浜公民館では、俳句サークルに5名の方が所属され活発に活動されている。今回、支援事業を実施する七宝焼サークルも会員が減少しており、実施に当たっては、七宝焼は高価なものでないことをPRしていきたい。

(委員) サークルの支援事業については、数年前の公民館運営審議会が答申で提案したもので、効果が出ているということは委員の一人として喜ばしい。

いま、メンバーの減少や高齢化により活動が停滞気味のところも少なくないので、こういった事業をとおして支援を続けてほしい。

(事務局) 講座のタイトルについては仮のタイトルで、現在検討中である。

(委員) 公民館は飲食の制限があるが、中央公民館の「こども」と「おとな」と健康フェスは午前10時から午後4時となっておりお昼はどうするのか。

(事務局) お昼の時間をどうするかなど、今後、検討していく

(委員) 中央公民館と日の出公民館の体育館の一般開放は、「お待ちいただくこともあります」となっているが、予約制ではないということか。また、現状ではどのくらい待っているか。集団で来た場合、待っている間が密になったりしないか。

(事務局) 中央公民館の場合は、いままでの実績から定員を超えたことがなく、また、集団で一般開放に来る方はいないので、引き続き、現在の方法で行っていく。日の出公民館の状況は50名を超えたことはない。午前中は、高齢者が20～30人程度、午後は、近隣のお子さんが10～20人程度の参加である。

(委員長) 学校教育の立場から、富岡公民館の「春休み初めてのマナー学」は良い講座だと思う。小学校の新学習指導要領の家庭科で「契約の基礎」を教えることが中学・高校からおりてきた。これはカード破産が増えたことが要因である。「社会に開かれた教育課程」が銘打たれているので学校・地域・公民館と連携を図っていきたいと思う。

7. その他

- (1) 公民館利用者研修会開催要項について
- (2) 公民館サークル活動成果動画放映募集概要について
- (3) 公民館サークル作品展の開催について

堀江公民館長より、公民館利用者研修会等について説明を行った。

8. 次回定例会議の予定

令和3年1月15日(金) 予定

以上で令和2年度 第4回浦安市公民館運営審議会は閉会した。